

【様式】

平成29年度 学校マネジメントシート

学校名 (いなべ総合学園高等学校)

1 目指す姿

(1) 目指す学校像		<p>自主自律のもと「生徒一人一人の能力の伸長」と「教職員の達成感」を常に追い求め、地域の人々に信頼される学校を目指します。</p>
(2)	育みたい 児童生徒像	<p>○自己管理ができ、進路実現に向け主体的に学習や部活等、教育活動に取り組んでいます。</p> <p>○人間関係力やコミュニケーション能力があり、チームとして活動ができます。</p> <p>○地域社会に興味関心を持ち、主体的に社会貢献に取り組んでいます。</p>
	ありたい 教職員像	<p>○言葉だけでなく、自らの行いからも教え育てます「率先垂範」。</p> <p>○仕事にやりがいを感じ、生徒の成長を自らの喜びとします。</p>

2 現状認識

(1) 学校の価値を提供する相手とそこからの要求・期待	<p>〈生徒〉 進路実現に向け、充実した高校生活。</p> <p>〈保護者〉 安全・安心で師弟同行が感じられる充実した学習環境。</p> <p>〈地域〉 学校の専門知識や施設の提供による地域の活性化。</p>	
(2) 連携する相手と連携するうえでの要望・期待	連携する相手からの要望・期待	連携する相手への要望・期待
	<p>〈家庭〉 連携・協力するにあたって、学校の現状や課題の共有。</p> <p>〈中学校〉 高校生活や進路状況等、情報の提供。</p> <p>〈地域〉 地域の活性化のための若い力の提供。</p>	<p>〈家庭〉 本校教育方針への理解と協力、共に育てるための信頼と連携。</p> <p>〈中学校〉 効果的な指導をするための生徒の情報共有。</p> <p>〈地域〉 本校教育活動への理解、共に育てるための信頼と連携。</p>
(3) 前年度の学校関係者評価等	<p>学校は、生徒に関わる色々な面で、きめ細かな対応をしている。今後も継続して取り組んでほしい。以下のことに尚一層の尽力をお願いしたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・膨大な仕事によく取組んでいる。無理をしない様、取組の優先順位を大切にしてほしい。 ・生徒が社会の変化に対応できる様、学力向上や社会性の育成に一層尽力してほしい。 ・生徒の校外の態度は好評価、今後も各経験から人間関係力の育成に尽力してほしい。 ・生徒がわからないことを聞ける、積極的な態度の育成に尽力してほしい。 ・危機管理や緊急時対応等、今後も一層意識づけ、体制づくりに尽力してほしい。 	

(4) 現状と課題	教育活動	<p>○学習指導については、学力向上を図るため、学習習慣の確立や学習意欲の向上に向けた取組が必要です。年次と教科が連携し宿題や課題を積極的に課す等の取組が進められていますが、本校における「学習調査」によると、毎日予習復習していると答えた生徒の数は伸び悩んでいるのが現状です。今後も生徒の興味関心を引き出す魅力ある授業づくりなど、効果的な取組について検討・実践が必要です。</p> <p>○進路指導については、進路指導部と年次の連携のもと進学・就職ともに成果を上げています。今後も引き続き「産業社会と人間」「IVY タイム I」などを有効に活用し、生徒の進路意識の向上を図る取組が必要です。</p> <p>○生徒指導については、生徒指導部を中心に基本的な生活習慣や規範意識の確立、安心・安全な環境づくりを目指し、講話や通信の発行などを行い、成果を上げています。今後も引き続き、全職員で粘り強い指導が必要です。</p>
	学校運営等	<p>○開かれた学校づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページについて、最新の情報を提供できるように努めます。 ・台風や大雪などの緊急連絡が周知できるよう、絆ネットの登録者数を100%に近づけるよう努めます。 ・本校の魅力を外部に十分に伝えていけるよう、様々な角度から取り組んでいきます。 <p>○学校経営改革について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高大接続に伴う「評価テスト」「学力テスト」について、進路実現・学習支援の観点から職員に対して新たな情報の共有を引き続き行います。 ・教育課題に係る現職教育の充実について、引き続き取り組んでいきます。 ・総勤務時間の縮減に向けて、会議の効率化など改善に向けて積極的に検討していきます。

3 中長期的な重点目標

教育活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣の確立や学習意欲の向上に向け、引き続き、生徒の興味関心を引き出す魅力ある授業づくりに積極的に取り組んでいきます。 ・基本的な生活習慣や規範意識の確立など社会性の育成に向け、保護者、地域と連携し、全職員で粘り強い指導を行うなど、今後一層、取り組んでいきます。 ・共に支え合うために必要な人間関係力の育成に向け、部活動や生徒会活動など体験学習の充実に積極的に取り組んでいきます。 ・命を大切にし、生きぬく力の育成に向け、危機回避能力や緊急時対応能力等を育むため、意欲的に取り組んでいきます。
学校運営等	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の魅力をホームページ等、様々な角度から情報発信し、本校の教育活動への理解者を増やすため、積極的に取り組んでいきます。 ・教育課題等について職員全員と共有し、その課題解決に向け、現職教育（校内研修）の充実など積極的に取り組んでいきます。 ・総勤務時間の縮減に向け、会議の効率化など、その改善に対し具体的に取り組んでいきます。

4 本年度の行動計画と評価

(1) 教育活動

教育活動に関する項目は、児童生徒を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「教育課程・学習指導」「キャリア教育(進路指導)」「生徒指導」「保健管理」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
学習指導	<p>【1年次、2年次 共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習習慣の確立に努め、予習・復習を習慣化し、提出物の徹底と期限を守るよう指導します。 ○学習環境の整備に努め、生徒の学習意欲の向上を図ります。 ○能力に応じた幅広く、きめ細かい指導を行い、学力の向上を図ります。 <p>【3年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○就職・専門学校希望者に対してサクセスの取り組みの徹底をはかり、学力の向上を目指します。 ○大学受験に向けての進学希望者集団の維持・拡大を図ります。 ○いなべ特進塾と夏季課外の充実を図り、特編授業時の課外へとつなげます。 <p>【教務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○生徒一人ひとりの学力の伸長を図ります。上位層・下位層の引き上げを重点的に行う方法を研究します。 ○授業の創意工夫と改善に努め、きめ細かい授業展開を推進します。家庭学習の強化など教職員間の情報共有を図り、一つ上を目指した生徒の進路希望実現に向けて授業改善に努めます。 ○「産業社会と人間」や「IVY タイム(総合的学習時間)」におけるキャリア教育を通して進路希望の実現を図ります。 <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○いなべ特進塾や課外授業・小論文対策・就職試験対策・推薦問題対策や一般入試問題対策などを年次進路係と連携して実施します。 ○3年次特編授業時には、一般入試希望者に特別授業を実施します。 	(年度末および適宜記載)	◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
進路指導	<p>【1年次、2年次 共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○面談を充実させ、進路実現のために有効な科目選択・登録ができるように指導します。 <p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「産業社会と人間」の授業を効果的に活用し、進路意識を高め、早期の目標確立を指導します。 ○進路指導部との連携を大切に、早期から進路指導室を活用 	(年度末および適宜記載)	

	<p>させ、進路実現につながる指導を目指します。</p> <p>【2年次】</p> <p>○「IVYタイム I」の授業を効果的に活用し、進路意識を高め、早期の目標確立を指導します。</p> <p>【3年次】</p> <p>○主に面談を通じて、進路希望・能力に応じた幅広い丁寧な進路指導部の工夫に努めます。</p> <p>○進路指導部との連携を図りながら、計画的な進路指導を行います。</p> <p>○保護者説明会や三者懇談会を中心に保護者との連携を図ります。</p> <p>【進路】</p> <p>○進路ガイダンス・保護者会等を通して、生徒保護者との相互理解を図り、生徒の進路実現に向けた協力体制を構築します。</p> <p>○キャリアと協力してガイダンスの質を高め、生徒が明確な目標を早い時期から持てるように図ります。</p> <p>○進学に関しては基礎学力に基づく一般入試までを見通した受験を指導し、昨年度の国公立合格者4名を上回ることを目指します。</p> <p>○就職に関しては挨拶とマナー・服装に気をつけ、コミュニケーション能力と基礎学力を身につけさせ、特に面接指導の充実を図り、不況下でも学推内定100%を目指します。</p>	(年度末および適宜記載)	◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
生徒指導	<p>【各年次共通】</p> <p>○基本的な生活習慣の確立に努め、ルールや時間を守る意識を高めるよう指導します。</p> <p>○生徒情報の積極的な把握に努め、教員間で情報共有と連携を密に行います。</p> <p>○面談やHR活動で生徒とのコミュニケーションを心がけ、生徒理解に努めます。</p> <p>○いじめは絶対に許さない姿勢を貫き、よりよい生徒間の人間関係の構築といじめの早期発見に努めます。</p> <p>【1年次】</p> <p>○基本的な生活習慣の10項目(早寝早起き・バランスの良い食事・元気な挨拶・身だしなみ・校則と時間を守る・授業とクラブ活動への取り組み・人の話をしっかりと聞く・行動力・自己実現・学校愛)の確立を目指します。</p> <p>【2年次】</p> <p>○挨拶の励行、5分前集合、学校への連絡、適切な服装等を守る意識を高めるよう指導します。</p> <p>【3年次】</p> <p>○貴重品の自己管理の意識を高めるよう指導します。</p> <p>○頭髪・服装指導の徹底と、あいさつの励行に努めます。</p>	(年度末および適宜記載)	

	<p>【進路】 ○進路指導室などの入室の際に挨拶やマナーと服装の指導を徹底させ、面接の時だけでなく、生徒の習慣となることを目指します。</p> <p>【生徒指導】 ○生徒一人ひとりが基本的な生活習慣・規範意識の一層の確立など自己管理ができ、安心・安全な学校環境づくりを目指します。</p> <p>○全教職員の指導により、生徒一人一人の基本的な生活習慣の確立に努め、社会人としての常識を身につけるよう指導します。</p> <p>○集会での講和、通信発行、日常の指導により、学校や社会のルールを遵守させ、規範意識の確立を目指します。</p> <p>○学校生活調査やいじめアンケート等を通じて情報を収集し、その分析と対応を適切に行います。</p> <p>○各年次・人権教育推進委員会・特別支援委員会・教育相談係との連携・協力体制を強化します。</p> <p>○問題行動をとった生徒への細やかな対応を適切に行います。</p> <p>○生徒会(特別活動部)との連携を強化し、生徒目線での学校改革を進めます。</p> <p>【特別活動】 生徒の自主性・自治能力をより高めます。</p> <p>○生徒会役員の自発的な活動を促します。</p> <p>○生徒会を模範的な組織として意識、機能させます。</p> <p>○代議員の機能的活用と、クラスへの徹底を強めます。</p> <p>○生徒への情報伝達を緊密かつ迅速に行います。</p> <p>○生徒会行事を通じて、自己はもちろん他者も含め高め合っていけるように指導します。</p>	(年度末および適宜記載)	◎ ※
項目	取組内容・指標	結果	備考
保健管理	<p>【保健環境】 ○定期的に保健通信を発行し、健康を守るための知識を指導します。</p> <p>○保健環境委員会活動を通じて、心身の健康に関する知識、関心を高めます。</p> <p>○学年やチューターと協力して、ゴミの分別への啓発活動を行い、その習慣を身につけるよう指導します。</p> <p>○保健環境委員会活動を通じて環境美化の活性化を図ります。</p> <p>○日常の積極的な清掃活動の推進を図ります。</p>	(年度末および適宜記載)	※ ◎
改善課題			
(年度末に記載)			

(2) 学校運営等

学校運営等に関する項目は、教職員や施設等を対象としたものとするのが望ましい。

(例)「組織運営」「研修(資質向上の取組)」「情報提供」「保護者・地域住民等との連携」など
また、評価項目・指標等を検討する際の視点は、学校の実態に応じて設定する。

【活動指標について】取組・活動の具体的な活動量や活動実績を指標にします。

【成果指標について】取組・活動による具体的な効果や成果等を指標にします。

【備考欄について】「※」: 定期的に進捗を管理する取組 「◎」: 最重点取組

項目	取組内容・指標	結果	備考
開かれた学校づくり	<p>【各年次共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学年通信を定期的に発行します。 ○チューターを通じ、保護者との連携と連絡を密にします。 <p>【1年次】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○科目登録に向けた保護者会を6月に実施します。 ○絆ネットの登録者数が100%になるようにします。 <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○保護者説明会への参加者数8割以上を目指します。 ○説明会ではわかりやすく、保護者のニーズに合った内容を提供するように努めます。 ○保護者も気軽に進路指導室を利用できるように声掛けをし、保護者にも開放された進路指導室を目指します。 <p>【総務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校への理解と信頼を深めるため、保護者・地域に向けて積極的な情報発信に努めます。 ○ホームページ、学校案内、ポスター、IVY通信の内容を充実させて活用します。 ○絆ネットを活用して、保護者に学校行事予定や緊急連絡を発信し、情報を公開します。 ○学校見学会、学校説明会の充実を図ります。 <p>【特別活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○予算配分の理由を明確にし、財務処理をより詳細に、適切に運用管理します。 ○特別会計を公正明大に活用していきます。 ○つたわかば祭・体育大会などの学校行事に関する、保護者等の観覧について、ルールを明確化します。 <p>【保健環境】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○4～7月に3年次、9～12月に1年次、1～3月に2年次によって、学校周辺の校外清掃を行います。 	(年度末および適宜記載)	◎
項目	取組内容・指標	結果	備考
学校経営の改革等	<p>【教務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○校内ネットワークの管理に努め、新統一システムへの移行準備を検討します。 <p>【進路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○北勢地区唯一の総合学科高校として、新学習指導要領に合わせた大学入試に対応できる新しい教育課程の編成に備え、情報収集に努めます。 	(年度末および適宜記載)	

	<p>○新テストに向けた研究と準備を進めます。</p> <p>【総務】</p> <p>○様々な危機に対応できる体制の強化に努め、安心・安全な学校づくりに努めます。</p> <p>○緊急地震速報を確認し、第一次避難から第二次避難を適切に行います。</p> <p>○各年次や各分掌との連携を密にし、学校行事が速やかにかつ円滑に行えるよう努めます。</p> <p>【特別活動】</p> <p>○生徒会と各分掌・チューターとの連携を密にし、学校行事を円滑に行えるように努めます。</p> <p>【保健環境】</p> <p>○生徒がいつも安心して来室でき、心身ともに休むことのできる保健室を目指します。</p> <p>○心に悩みのある生徒を教育相談につなぎ、広く相談室の利用を図ります。</p> <p>○掃除監督を徹底し、校内の美化に取り組みます。</p> <p>【その他】</p> <p>○総勤務時間の縮減に向けて努めます。</p> <p>①職員1人あたりの年間休暇取得日数(昨年度比 1日/年増加)</p> <p>②時間外労働時間の減少(10%減)</p> <p>③部活動休養日設定100%(週1日)</p> <p>④会議時間の短縮(1時間以内)</p> <p>⑤定時退校の励行(定時退校日 月1日)</p>	(年度末および適宜記載)	◎
改善課題			
(年度末に記載)			

5 学校関係者評価

<p>明らかになった改善課題と次への取組方向</p>	(年度末に記載)
----------------------------	----------

6 次年度に向けた改善策

<p>教育活動についての改善策</p>	(年度末に記載)
<p>学校運営についての改善策</p>	(年度末に記載)